

2026年7月10日

大日本印刷株式会社

独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所

**奈良文化財研究所と大日本印刷**  
**「次世代型遺跡博物館」の実現に向け連携研究協定を締結**  
**— 対話型 AI ガイドを活用し、遺跡の理解を深める新たな文化体験を創出 —**

大日本印刷株式会社（本社:東京 代表取締役社長:北島義斉 以下:DNP）と独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所（所長:本中眞）は、「文化財保護のデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進する次世代型遺跡博物館の研究開発」に関する連携研究協定を2026年7月10日に締結しました。



連携研究協定締結の様子

本協定では、奈良文化財研究所が有するフィールドワークに基づく学術的知見と、DNP が培ってきた文化財のデジタルアーカイブ、データの構造化、AI 活用に関する技術・ノウハウを組み合わせ、奈良文化財研究所の研究成果を AI が理解・活用しやすいデータへと変換します。さらに、従来の「遺跡を見せること」に主眼を置いた取組を発展させ、デジタル技術により「遺跡を深く理解し体験する」ことを可能にする対話型 AI ガイドなどの解説を通じて、来訪者が遺跡や文化財への理解を深められる「次世代型遺跡博物館」の実現を目指します。



平城宮跡での発掘調査の様子



発掘調査で確認された遺構の3Dデータ

**【本協定締結の背景と狙い】**

文化財保護の分野では、文化財を適切に保存することに加え、その価値を分かりやすく伝えることで来訪者の理解や関心を深め、観光資源としての価値向上や地域活性化につなげていくことが求められています。一方で、遺跡は地中に埋蔵されているものも多く、現地を訪れても当時の姿や歴史的背景を理解しにくいという課題があります。また、長年の調査研究で蓄積された膨大な知見や研究者の暗黙

知などを、来訪者に分かりやすく提供する仕組みも構築する必要があります。こうした課題に対して両者は、デジタル技術を活用して遺跡の価値・魅力を分かりやすく伝える仕組みを構築し、来訪者の理解を深める新たな文化体験の創出を目指します。

## 【本協定の概要】



「次世代遺跡博物館」の実現に向けて目指す姿

### ○長年蓄積された研究成果を、AIが活用できるデータに変換

奈良文化財研究所が保有する紙の調査記録や報告書、画像などの膨大な研究成果を、「DNPドキュメント構造化AIサービス」\*1でAIが理解・活用しやすいデータに変換します。これまで分散していた情報を、対話型AIガイドなどを通じて利用者に分かりやすく伝える仕組みを構築します。

### ○利用者一人ひとりに合わせて案内する対話型AIガイドを開発

利用者の理解度、興味関心、属性に応じて遺跡の魅力を分かりやすく伝える対話型AIガイドを開発します。利用者は現地でスマートフォンやタブレットを通じて自由に質問し、研究者との対話のような解説を受けられます。



探求学習を促進する  
対話型AIガイドの利用イメージ



ARで遺構を復原表示する  
タブレット利用イメージ

## ○「次世代型遺跡博物館」のモデルを構築

デジタル技術を活用して遺跡や文化財への理解を深められる「次世代型遺跡博物館」のモデルを構築します。遺跡や文化財情報の保存・公開・利用の各段階でデジタル技術を活用する仕組みを整え、遺跡を管理する自治体や関連機関が円滑に導入・運用しやすい環境を実現します。

### 【今後の展開】

奈良文化財研究所とDNPは、平城宮跡を対象として研究成果などのデータを整備し、対話型AIガイドの実証実験を2026年度内に開始します。平城宮跡を含む「古都奈良の文化財」が世界遺産登録30周年を迎える2028年に、対話型AIガイドのサービス開始を目指します。また、本研究で構築する「次世代型遺跡博物館」を標準モデルとして確立させ、全国の遺跡・史跡・歴史的景観などへ展開していきます。両者は今後も、地域の歴史・文化資源の価値向上と持続可能な文化財保護・活用に貢献していきます。

### ■奈良文化財研究所について

独立行政法人国立文化財機構\*2を構成する8施設の一つで、貴重な文化財を総合的に研究する組織です。平城宮跡や飛鳥・藤原宮跡などの都城遺跡の発掘調査研究を通して、日本の古代国家誕生の歴史と日本文化の形成過程の解明に努めています。

### ■大日本印刷株式会社(DNP)について

DNPは1876年の創業以来、幅広い事業分野で多様な製品やサービスを提供する世界最大規模の総合印刷会社です。襖絵・仏像・建築物などの有形文化財や、伝統芸能・工芸技術などの無形文化財の保存・継承・利活用に長年取り組んでいます。遺跡・埋蔵文化財領域では、北秋田市「伊勢堂岱遺跡」のXR化\*3や、千葉市立加曽利貝塚博物館のガイダンス実証\*4など、文化財の理解を深める取組を支援しています。

\*1 DNPドキュメント構造化AIサービスについて → [https://www.dnp.co.jp/biz/products/detail/20176900\\_4986.html](https://www.dnp.co.jp/biz/products/detail/20176900_4986.html)

\*2 独立行政法人国立文化財機構について → <https://www.nich.go.jp>

\*3 ニュースリリース「北秋田市の世界文化遺産「伊勢堂岱遺跡」のXR化を起点に地域活性化を促進」 → [https://www.dnp.co.jp/news/detail/20169186\\_1587.html](https://www.dnp.co.jp/news/detail/20169186_1587.html)

\*4 ニュースリリース「スマートグラスで発掘現場等を再現するガイダンスシステムの実証実験を実施」 → [https://www.dnp.co.jp/news/detail/20169564\\_1587.html](https://www.dnp.co.jp/news/detail/20169564_1587.html)

※記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

※記載内容は発表日現在のものです。今後予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。